

交通安全教室が 開催されました

子どもの交通事故を防止するため、境警察署・境地区交通安全協会五霞支部・五霞町交通安全母の会の協力により、交通安全教室が開催されました。

6月11日は、五霞東・西小学校において、1年生から3年生は正しい歩行の仕方、4年生から6年生は正しい自転車の乗り方について、実技講習や交通安全についての講話が行われました。

6月16日には、PTA役員・地区委員及び1年生の保護者を対象に、交通安全についての講話や、歩行者誘導の手順等の実技講習が行われました。

交通ルールを守り、事故防止に努めましょう。



生活習慣病予防健康教室が 開催されました



6月21日、27日に保健センターにおいて、「生活習慣病予防健康教室」が開催されました。

芝田クリニック 芝田佳三医師による講話では、内臓脂肪型肥満を防ぐために食事と運動が大切であり、「食事はゆっくり噛んで腹8分目」「ウォーキングや自転車に乗り体を動かす」など具体的なお話がありました。

また、調理実習や健康体操を実施し、日々の食生活や運動の大切さについて学びました。

6・26ヤング街頭 キャンペーンが 実施されました

6月24日に、道の駅ごかにおいて古河保健所と県薬物乱用防止指導員古河地区協議会の共催による「薬物乱用防止ヤング街頭キャンペーン」が実施されました。

当日は、13団体141名の参加のもと、五霞中学校のポランティア生徒による「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金活動やMDMA・麻薬・覚せい剤・大麻・シンナーなどの薬物乱用防止についてのリーフレットの配布を行いました。

また、五霞中学校吹奏楽部による演奏も併せて行われ、道の駅ごかに訪れたたくさんの人に薬物乱用防止の啓発をすることができました。



募金活動を行いました

行幸湖クリーン作戦が 実施されました

7月1日、権現堂調節池において行幸湖クリーン作戦が実施されました。

行幸湖クリーン作戦は、幸手市、栗橋町との3市町合同で行われ、本町においては各種ポランティア団体や企業などから約250名の方が参加しました。

今年で13回目を迎え、ごみ自体は年々減少傾向にあります。が、いまだ空き缶等のポイ捨てがあとを絶ちません。

ごみは必ず持ち帰り、正しく分別したうえで処分するようにしましょう。

